



青 於



7月20日(水)号

一学期、お世話になりました。明日から夏休みです。

始まる時は「長いなあ。」と感じていても、いざ、「区切り」である終業式を迎えると「短かったな。」と思える一学期。いよいよ明日、21日(木)から、学校は42日間の夏季休業に入ります。

この一学期、朝夕、児童の見守りから学校行事等におけるボランティアとしてのご協力をいただいた保護者、地域の皆様に心より感謝申し上げます。

夏休みの期間中、子どもたちは地域の中で生活することになります。いろいろな場面でお世話になることが多いと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

※地域の皆様には25日(月)前後にこのおたよりが届くことと思います。ご了承ください。



終業式児童代表あいさつ(3年大塚 瑛介君 6年福島 未緒さん)

(バレーボール部の表彰)

音読集会



6月22日(水)には、「音読集会」がありました。国語の教科書などにある文章を覚え、他の児童や保護者の前で披露するという「音読集会」。

一生懸命練習し、本番の発表では堂々とした態度で、しかも大きな声で発表することができました。

一人一人が達成感を味わい、自信につながったことと思います。



授業参観・教育講演会・学級懇談会



(ご講演中の丸山先生)



(真剣に話に聞き入るみなさん)

えして、子育て真っ最中の親として、どう子どもに向き合えばよいか、有意義なお話をいただくことができました。丸山先生の話術に、すっかり魅了されたひとときでした。

7月5日(火)には、一学期最後の授業参観と保護者会、教育講演会がありました。

今年の教育講演会は、講師に「栃木県カウンセリング協会」理事長の丸山 隆先生をお迎

着衣泳 今年は「水難学会」指導員の皆様をお迎えしての本格訓練。



(「水難学会」指導員のみなさん)



(「空を見て!」「声を出さずにね!」)

7月12日(火)、一般社団法人「水難学会」の指導員のみなさんをお迎えし、「着衣泳」訓練を行いました。水の事故が心配されるこの時期、万一、誤って池などに落ちた場合の対処法について真剣に学ぶことができました。キーワードは「う・い・て・ま・て!」。慌てず、騒がず救助を待つこと。ペットボトルが浮くためのツールとして大変有効であることも体験できました。

「やさいをたべたよ」

保護者の皆様にもお手伝いをいただいた学校農園。おかげさまで野菜も収穫の時期を迎えました。

「野菜が嫌い!」な子も自分で調理すると、あら不思議。おいしそうに食べてくれました。うれしかったです!

(いい感じの野菜と1年生)(野菜嫌いも解消。5年生)



「いきものとなかよし」



(ウサギの「だっこ」体験) (「心臓の動きが速いよ!」)

7月13日(水)、大塚獣医さんをお迎えし、生活科「いきものとなかよし」の授業を行いました。1、2年生はいつも世話をしているウサギの抱き方や、心臓の動きを聴診器で確認するなど、動物との触れ合いを楽しみ、また命の不思議さも学ぶことができました。

